

10 アメリカヒドリ

(カモ目)

兵庫県ランク:要注目

Anas americana

繁殖個体群:無 越冬個体群:注 通過個体群:調

環境省ランク:指定なし

種の概要

日本では数の少ない冬鳥。兵庫県では主に10-翌4月に見られる。湖沼や河川、海岸に生息するが、都市公園などの池でも越冬する。穀類や草の葉茎・実、水草類、藻類、昆虫類、小動物などを採食する。



写真提供:松重和太

国内分布

北海道、本州、佐渡、四国、九州、小笠原群島、沖縄諸島

県内分布 ()表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、(尼崎市)、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、豊岡市、(加古川市)、(赤穂市)、高砂市、(小野市)、三田市、(加西市)、(篠山市)、(養父市)、丹波市、たつの市、稲美町、(福崎町)



主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊休息環境・	局地的繁殖	希少

県内における生息状況およびその他特記事項

新規追加種。

県内では少数ながら毎年渡来している。ヒドリガモの集団に混じっていることが多く、その分布はヒドリガモと同じだが、淡路地域での生息確認情報はない。近年、ヒドリガモとの交雑個体と見られる個体が増えている。

保護上の留意点

ヒドリガモやオナガガモの群れが生息する水辺環境の保全が重要。